

議会だより

# かみやま

第 30 号

2016. 8. 15

6月定例会



## 6月27日 神山町つなぐ会議第6回

評価委員も交えてワンサークルで1口コメントの一場面

焼山寺で小学生のお接待……………	3頁
農山漁村未来創造事業を展開……………	3頁
6月定例会 一般質問……………	7～11頁

6月定例会は、平成28年6月20日から24日まで5日間の会期で開催した。提出議案は27年度一般会計補正予算ほか専決4件、28年度補正予算5件、変更請負契約1件、条例の一部改正2件、条例の廃止1件、人事案件3件の17議案を審議しすべて承認、可決、同意した。

一般質問では5議員が登壇し（7～11ページに掲載）それぞれ町の考えを質問した。

日	平成28年度6月定例会議案事項	掲載頁
第1日	選挙管理委員及び補充員の選挙 専決事項の説明と審議 <b>【上程・審議・承認】</b> ・平成27年度一般会計・特別会計（国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療）補正予算について ・税条例等の一部改正について ・平成27年度（平成27年発生）林道施設災害復旧事業（平成27年7月16日発生地すべり災害）倉羅川井峠線1号箇所工事変更請負契約の締結について <b>【上程・審議・可決】</b> ・平成28年度一般会計・特別会計（国民健康保険・簡易水道・介護保険・後期高齢者医療）補正予算について ・情報公開条例等・重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部改正について ・育英基金条例の廃止について <b>【上程】</b>	4 - 6 頁
第2日	上分 森林整備事業 下分 下分駐在所 町内視察 神領 旧城西高校神山分校教員住宅 鬼籠野 ヘリポート・郷土資料館・山本記念館・NPO 法人生涯現役応援隊事業所	11 - 12 頁
第3日	休 会	
第4日	一般質問 細井成富副議長 佐出由恵議員 西崎哲夫議員 森本吉治議員 相原浩志議員	7 - 11 頁
第5日	保留議案の審議 ・平成28年度一般会計・特別会計（国民健康保険・簡易水道・介護保険・後期高齢者医療）補正予算について <b>【審議・可決】</b> ・情報公開条例等・重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部改正について ・育英基金条例の廃止について <b>【可決】</b> 人事議案 監査委員の選任、教育委員会委員の任命、固定資産評価審査委員会委員の選任について <b>【上程・同意】</b>	4 - 6 頁

※第3日は議事日程の都合により休会とした。

## 町長・行政報告等

おめでとうございます 春の叙勲

瑞宝中綬章 高橋 啓氏（神領）

鳴門教育大学長在任中において国立大学の独立行政法人化が推し進められた中、輝かしい手腕を発揮された功績等により受章

瑞宝小綬章 河野善行氏（鬼籠野）

現職中は高校教諭として教鞭をとられ、川島高校の校長時代には中高一貫教育の実現に向け手腕を振われ、また本町教育長としても長年にわたり尽力をいただいた。

### 下分駐在所が県より譲渡

土地が町有地と、県有地が混在しているため、県が町に譲渡を申し出。有効活用に向け検討してゆく。

### ご寄附

徳島市在住で上分出身の高橋カズ子様より多額のご寄附を頂く。ご本人のご意思により町営バスの購入に充当させていただく事にする。

### 平成27年度の決算状況

一般会計では、歳入総額50億9200万3179円、歳出総額48億712万3348円となり翌年度に繰越すべき財源9877万9000円を引いた1億8610万831円の黒字。財政状況の厳しいなか、一般会計においても財政調整基金からの大幅な繰入れもなく、他の特別会計においても一般会計からの法定外繰入れもなく、適正な執行が出来た。28年度の普通交付税は昨年実施された国勢調査の数値が反映されるため、大幅な減額が危惧される。

### 28年度の国道、県道関係予算

道路改築事業  
R438号上分地区、4億5000万円。

### 緊急地方道整備事業

石井神山線、齒ノ辻北馬喰草間の現道拡幅工事に8000万円。長代現道拡幅に2000万円、鴨島神山線現道拡幅に4000万円。神山川島線に現道拡幅2000万円。阿野橋整備に2億8000万円。道路局部改良事業

井ノ谷現道拡幅に500万円、鬼籠野国府線、猪ノ頭側溝整備に700万円。一ノ坂現道拡幅工事に1000万円。

### 農山漁村未来創造事業を展開

新規に農業経営を開始する個人や経営体に対し、就農にあたり農機具等の整備や研修を行い、参入しやすい環境を整えるとともに、新たな加工品づくり等の開発にあたって必要となる地域との連携の仕組みづくりには専門家の指導も必要となる。これらの経費を国の補助金を活用して事業展開を図る。

### 焼山寺で小学生のお接待

校外学習活動で広野小学校、神領小学校の1、2年生が焼山寺において、お接待を行い、非常に好評であった。この活動は子供の情操教育に役立つことであり、今後の継続が神山町の人づくりの基礎の1つになることを期待したい。



かわいいお接待に笑顔のお遍路さん

### 今年も臨時福祉給付金を給付

今年で3回目の臨時福祉給付金30000円を28000人分予算計上。

### 熊本地震被災地へ職員派遣

関西広域連合を通じ徳島県へ要請のあった益城町へ第16陣として派遣した。今後の支援については県から引き続きあるものとして、準備している。

### サルの捕獲用檻を新たに設置

林業費として、猟友会から聞き取りし、出没の多い地域に大型の捕獲用檻を新たに6基設置。



設置予定の囲いワナの例

# 補正予算・条例廃止・条例改正・変更請負契約

## 平成28年度補正予算

一般会計（第1号）	補正額	2億6248万円（43億5848万円）
国民健康保険特別会計（第1号）	補正額	7448万円（10億7439万円）
簡易水道事業特別会計（第1号）	補正額	394万円（1億9860万円）
介護保険特別会計（第1号）	補正額	3723万円（11億1776万円）
後期高齢者医療特別会計（第1号）	補正額	3万円（1億2172万円）

---

予算合計	補正額	3億7816万円（68億7095万円）
------	-----	---------------------

## 平成27年度専決補正予算

一般会計（第7号）	補正額	2億2300万円（50億1855万円）
国民健康保険特別会計（第4号）	補正額	1854万円（11億1976万円）
介護保険特別会計（第5号）	補正額	△30万円（10億2639万円）
後期高齢者医療特別会計（第3号）	補正額	△440万円（1億1554万円）

---

予算合計	補正額	2億3684万円（72億8024万円）
------	-----	---------------------

（ ）は予算総額

平成28年度補正予算・条例廃止・条例改正・変更請負契約の主な内容		
総務課	◎平成28年度一般会計補正予算（第1号） ・コミュニティ助成事業補助金	250万円
	・大埜地周辺広域計画策定業務委託料	370万円
	・地方創生推進交付金事業補助金	1050万円
	・避難所等備蓄用食糧費	120万円
	○神山町情報公開条例等の一部を改正する条例の一部改正について 改正内容…国による地方税法の改正による一部改正	
住民課	◎平成28年度一般会計補正予算（第1号） ・町営バス購入（2台）	1421万円

平成28年度補正予算・条例廃止・条例改正・変更請負契約の主な内容	
保 險 課 税 務	◎平成28年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号） ・一般被保険者療養給付金 2448万円
	・財政調整基金積立金 5000万円
健 康 福 祉 課	◎平成28年度一般会計補正予算（第1号） ・臨時福祉給付費補助金 1530万円
	・放課後児童クラブ運営委託料 306万円
	◎平成28年度介護保険特別会計補正予算（第1号） ・介護給付費準備基金積立金 1075万円
	・国庫支出金等過年度分返還金等 2570万円
	・介護予防、生活支援サービス施設整備工事 160万円
○神山町重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部改正について 改正内容…徳島県ひとり親家庭等医療費助成事業交付要綱の改正に伴い、本条例の一部改正	
産 業 観 光 課	◎平成28年度一般会計補正予算（第1号） ・施設改修工事（神山バレー・サテライトオフィス・コンプレックスに空調設備設置） 105万円
	・神山地区農業生活指導班補助金（すだち栽培60周年記念動画作成） 200万円
	・農山漁村未来創造事業補助金（農業指導に必要な機材の購入費用等） 1396万円
	・佐那河内神山地域鳥獣害防止広域対策協議会負担金 335万円
建 設 課	◎平成28年度一般会計補正予算（第1号） ・治山工事（石堂水路工事） 750万円
	◎平成28年度簡易水道事業特別会計補正予算（第1号） ・簡易水道費 386万円
	○平成27年度（平成27年発生）林道施設災害復旧事業（平成27年7月16日発生地すべり災害）倉羅川井峠線1号箇所工事変更請負契約の締結について 変更内容…請負契約中「4、契約金額6501万6000円うち取引に係る消費税及び地方消費税の額481万6000円」を「4、契約金額6635万9520円うち取引に係る消費税及び地方消費税の額「491万5520円」に改める。
教 育 委 員 会	◎平成28年度一般会計補正予算（第1号） ・小学校校舎改修工事 3564万円
	・チャレンジ神山地区推進協議会補助金（保険料） 63万円
	・理科教育設備備品（神領小・広野小） 132万円
	○神山町育英基金条例の廃止について 内容…神山町育英基金条例は、廃止する。現在積み立てられている基金は、若者定住応援基金として活用。

平成27年度補正予算・条例改正（専決）	
総務課	◎平成27年度一般会計補正予算（第7号） ・ 財政調整基金積立金 2億8768万円
	・ 神山温泉基金積立金 122万円
税務 保 險 課	◎平成27年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号） ・ 一般被保険者療養給付費 5949万円
	・ 退職被保険者等療養給付費 1050万円
	◎平成27年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） ・ 後期高齢者医療広域連合納付金 440万円
	◎神山町税条例等の一部改正について 改正内容…国による地方税法の改正による一部改正
健康福祉課	◎平成27年度一般会計補正予算（第7号） ・ 障害者自立支援介護給付費 △582万円
	・ 更生医療給付費 △633万円
	・ 老人保護施設措置費 △451万円
	◎平成27年度介護保険特別会計補正予算（第5号） ・ 居宅介護サービス給付費 △30万円

## 平成28年 第2回 名西消防組合臨時議会

第2回臨時議会は6月29日に石井町役場議場で開催された。本臨時議会では議案1件を審査し、原案どおり可決した。

### 議案第10号

議会の議決に付すべき財産の取得について  
購入の目的  
水槽付消防ポンプ自動車（I-A型）の更新

### 配置先

石井消防署

### 動産の種類

災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）1台

### 購入金額

3888万円（内消費税288万円）

### 購入先

徳島市中徳島市1丁目63番地の2 徳島ポンプ株式会社

代表取締役 菊池 薫

### 契約方法

指名競争入札

## 人事案件

### ◎教育委員会委員の任命 任期

平成28年6月24日から  
平成29年9月30日  
山口英二氏 阿野字南行者野

### ◎神山町選挙管理委員及び補充員の選挙 任期

平成28年6月30日から  
平成32年6月29日  
・ 選挙管理委員

井上権一氏 上分字江田

東 弘晃氏 下分字東稲原

妙見尹志氏 神領字東野間

河野訓生氏 阿野字福原

### ・ 補充員

順位1番

上田一夫氏 上分字問屋

順位2番

河野一弥氏 鬼籠野字西分

順位3番

山口世津子氏 阿野字南行者野

順位4番

空野一夫氏 神領字東大久保

### ◎固定資産評価審査委員会委員の選任 任期

平成28年7月1日から

平成31年6月30日（第3期目）

上田 稔氏 鬼籠野字西分

### ◎監査委員の選任

識見を有する者のうちから選任された監査委員の橋本稔氏が平成28年7月15日任期満了により、後任に次の者を選任同意した。

### 任期

平成28年7月16日から

平成32年7月15日

森 武生氏 鬼籠野字喜来



監査委員に選任された森武生氏

# 一般質問



細井成富 副議長

## 質問①

生ゴミの処理に困っている町民がいるが町長はどのように考えているか

## 答弁（町長）

ゴミ処理の中でも、生ゴミの処理について一番苦慮している。自家で処理できる方は自分でしていただき、やむを得ない一部の方については民間に処理委託を計画中である。9月議会でも承認いただければ実証実験的に民間と委託契約を進めたい。但し、生ゴミの処理については現在のコンポストや生ゴミ処理機、乾燥式処理が基本姿勢であることは変わらない。

## 質問

環境省の二酸化炭素抑制事業でハイブリット車や電動式の塵介収集車の導入に対して補助金制度がある。この制度を利用し

- ① 生ゴミの処理について
- ② 広野小学校跡地利用について
- ③ 街路灯の維持・管理について

て早期に実行できないか。

## 答弁（町長）

町の現状に合う車種があれば導入も可能と思うが、とりあえず実証実験の結果を踏まえて、本試行をやるのであればその時の対応と考えている。

## 質問②

広野小学校の跡地利用について、

提案1 住民が気楽に利用できる憩いの家的な物で、お茶を飲みながら雑談や囲碁、将棋、マージャン、踊りの稽古、カルチャークラス、グラウンドではゲートボール等

提案2 神山町に移住や就業希望者に一定期間、宿泊体験施設とし、その間に、町内で自分に合った永住の地を探す足掛かりにして頂く等。現在どの程度、跡地利用計画が進展しているか。

## 答弁（町長）

計画を立てている。地域の老

壮青バランスのとれた検討委員会を立ち上げ、7月中と10月頃開催したい。地元の見解を聞きながら、早期に意見集約をし進めたい。



広野小学校

## 質問③

街路灯の維持・管理について

町内には約750基の街路灯や防犯等があり、その内、地域で設置した物はその地域で維持管理している。これを地域に代わって町が維持管理出来ないか。

## 答弁（総務課長）

行政が実施する事も検討している。消防団と地元の信頼関係もあり、消防団との調整が必要。

## 質問

街路灯を経済効果の高いLED電球に環境省の補助金制度を利用して取換える検討をしたか。

## 答弁（総務課長）

情報収集並びに実施に向けて検討をして対処したい。

## 質問

こういう情報をいち早くキャッチして町政に活かすべきではないか。環境に優しく、電気代も維持費も約半額で済み、町費の削減に繋がるので早急に実行していただきたい。

# 一般質問



佐出由恵 議員

## 質問①

以前から、古代阿波の史跡として知られていて、神山町観光協会の案内板も掛けられている鬼籠野の天岩戸立岩神社を訪れる観光客が増えてきている。また産官学による観光客誘致の動きがあるが、氏子の高齢化や人口減少により進入路の維持管理が出来ず、今にも崩落しそうな状態となっているが、観光客の安全確保のためにも対策が必要ではないか。

## 答弁（町長）

立岩神社が非常に重要な神社だと心得ているが、町が直接予算を計上するのは不可能であるが、考えようによってはいろいろな手法も有るのかなど。

神社、氏子会が主体であることに間違いはないが、対策を講じて観光客に危険のないような状態にもっていくことは、非常に

## ① 観光行政について ② 学校給食センターの非常電源装置について

重要と考える。



天岩戸立岩神社



神社までの歩道

## 質問

松尾神社（福原）の楠は県下でも5〜6番の太さで、最近出版された本に京都の松尾大社の元宮だと紹介されたこともあり、県外からも見学に来られるようになってきている楠を天然記念物に指定するべきではないか。

## 答弁（教育次長）

松尾神社の楠は主幹の地上130センチの幹周りは735センチではあるが、既に県の天然記念物に指定されている下分の宇左八幡神社の楠が691センチなので太さでは天然記念物としても遜色ないと思われる。

天然記念物に指定するには、所有者の申請が必要である。保護する上での制限がかかる事を説明し、周辺地主の承諾を得て氏子総意で申請がされれば神山町文化財保護審議会に挙げたい。

## 質問②

3月に落成した学校給食センターに非常電源は設置されて無

かったがその後設置されたのか。また、南海トラフ大地震などの大規模災害時、多数の被災者が町内に避難して来る事や、記録的な集中豪雨の被害が各地で報告されるなど、生徒が帰宅出来ない事態が起こる可能性が否定出来ない状況である。給食センターの活用や対策を考えておく必要があるのではないか。

## 答弁（教育次長）

設計段階で導入を検討したが災害時は学校が休校になることや復旧作業では電気が一番早く復旧すること、また冷蔵庫の機能を考慮したうえで、多額の設置費用がかかるため導入を見送った。大規模災害については、神山中学校体育館が地震および土砂災害の指定緊急避難場所となっており、炊き出し設備については神山中学校調理室を想定しており給食センターでは想定していない。



# 一般質問



西崎哲夫 議員

- ① 遊休民有地の有効活用の検討について
- ② 役場前庭園の巨大青石庭石について
- ③ 獣害駆除対策の将来対応について

## 質問①

下分字安吉地区に製材工場跡地（平成26年廃業、約2反歩）がある。地域集落の中心部に位置し、このまま放置荒廃すれば環境面その他深刻な課題となっており、地元住民から地方創生事業等による有効利用について強い要望がある。検討してほしい。

## 答弁（町長）

ご指摘の土地は下分地区では非常に場所的によく土地かなと思う。将来的にこれは町がやるか民がやるのかは解りませんが一つの住宅等々の候補地になることは間違いないかと思う。ただ現在進めているつなぐ公社住まいづくりも時間を要しますので、この成果、結果を見ながらさらに今やっている募集をかけて応募がどれだけあったか等に精査しなければならない。需

給の関係をゆつくり精査しながらやっていく必要がある。この民有地は非常に良い土地と思うのでいずれかの時期にそういう計画の候補地になるのではないかと思う。

## 質問②

役場前庭園の巨大庭石は巨石なるが故に、自重で沈下現象が甚しく地上部が小さくなりつつあり現在も進行中である。巨石の底部を補強して、当初の姿に復元してはどうか。

## 答弁（町長）

この庭石については、昔はもっと大きかったという声をよく聞くが、間違いなく沈下しておると思います。本年パリのユネスコ本部へイサム野口氏が作庭している庭園に、作庭に係わった有志が視察に行く予定である。帰ってきたらいろいろ動きがあるかと思うのでこれに連動して役場前の青石もこのま

まではいけないと思う。ただ即座に重機による対応ではなく、まず昔の写真等からの比較検討等で沈下を確認した後、主石の周囲を試掘して程度等を精査した上で慎重を期さないと本工事にはかかれなと思う。この件についてはイサム野口氏のパリの庭園に連動するということからすると非常に有意義な価値ある物と考えている。

## 質問③

猟銃狩猟許可取得者が高齢化等々で減少傾向にある。害獣の個体減少手段として猟銃狩猟者の確保、将来対応は必須であり急務である。免許取得時の費用の補助制度は出来ないか。

## 答弁（町長）

猟銃狩猟者は高齢化しており将来展望も課題があると思う。現在、檻やくくり罠による捕獲実績がかなり上っており成果も非常に大きいと聞いている。一方やはり基本的な銃狩猟をどうするかですが、初期費用としての免許費用、登録費、銃の購入費用で安くて11万円位はかかるということです。銃狩猟者が増える事によって獣害が減少するという事につながれば課題もあるかと思うがこの助成制度を考えてみようかと思う。



役場玄関前の庭園の巨石

# 一般質問



森本吉治 議員

## 質問①

統合後、山中中学校に登校している東中学校の生徒が問題なく授業になじんでいるか、通学等に問題が出ていないか、先生方にも支障は発生していないか、等について答弁を求める。

## 答弁（教育長）

統合して3カ月になるが、教員組織も充実しており、新しい中学校として教育活動が順調に進められていると認識している。アンケート調査では、良い点としてクラスの人数が増え、班活動や、作業分担などの多様な学習形態がとれるようになった。いろいろな個性を持った友達と、交流ができて学校生活が楽しい。学習面で自分と力の似た、ライバルが増えてハリがあ

## ① 統合後の東中学校生の変化について ② 行者野橋老朽化対策と渋滞解消対策について

る。部活動では、合同チームでなくなり、良い監督に出会えた。悪い点としてスクールバスでの通学となり帰る時間が遅くなった。

学校からは、人数が増え班活動や話し合い活動など学習形態のなかで多様な意見が聞けるようになった。特に音楽や実技教科にも良い影響がある。郡総合体育大会でも統合により一つのチームとして部活動が充実し、



統合後の体育の授業風景

良い結果に結びついた。今後とも教育活動の更なる充実に向けて努力したい。

## 質問②

老朽化している行者野橋の架け替えの予定はないか。日常的な交通渋滞の対処はどうするか。緊急対策として、北岸道路の一部区間の道路拡幅を要望すべきでないか。

## 答弁（町長）

行者野橋の架け替えについては、再三、県当局、知事、関係部署に要望を重ねている。また、部分拡幅の要望も県に申し入れたいが、拡幅工事がどの程度の効果を発揮するかは疑問である。また観光シーズンの渋滞時には交通整理にガードマンを配置するなど考えたい。

## 再問

県に拡幅要望の場所は普通車

同士の対向もままならない場所であるので、機会があるたびに要望を続けてほしい。

## 答弁（町長）

要望を重ねていきたい。しかし県道で県の管理になるので、どうする、こうするのは県の責任において行われるであろう。



行者野橋

# 一般質問



相原浩志 議員

## 質問①

神山町の簡易水道統合計画の中で二ノ宮簡易水道を広野簡易水道への統合計画が過疎地域自立促進計画で平成28年から平成30年までの計画となっているが、その計画に沿って実施されるのか、又、その概要について答弁を求める。

## 答弁（建設課長）

水道施設については、給水人口の将来的な予測のもとに広域的な観点に立ち、地域の諸条件に即した整備を進めるとともに経費の削減、簡易水道相互の統合等経営基盤及び維持管理体制の強化を図っている。

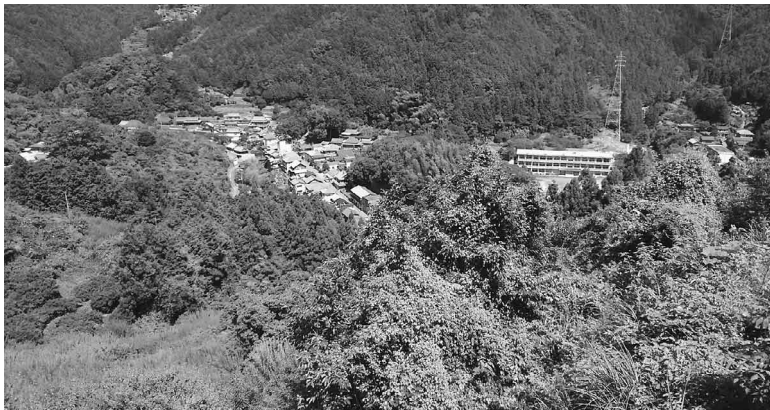
## ① 簡易水道の統合について

町が管理する簡易水道の中で現在における施設の状況や更新、改修など今後の維持管理等を考慮した整備として、二ノ宮簡易水道と広野簡易水道の統合整備事業につきましては常に優先順位の高い所においている。

現在は、水源地の水量も安定しており、給水区域内の配水についても十分にまかなえている。

二ノ宮簡易水道の統合については、阿川東部と広野簡易水道を統合した時に、二ノ宮簡易水道についても検討しており船底の配水池から高島製材の県道までは、二ノ宮の方へ供給できるように配水管は整備をしている。しかし二ノ宮までの延長が県道部分2キロメートル、給水

区域内が約1・5キロメートルの配水管が必要で事業費も多額を要することから、過疎地域自立促進計画に入っているが、実施時期については未定である。



二ノ宮周辺の風景

## 行政視察及び議員研修

### 町内視察

公用車3台に分乗し、職員の家内での最初の視察地である矢治谷の町有林へと向かった。上分の神通の滝の手前を右折し車を走らせた。早朝までの雨でもう少し道が傷んでいるかと思っただけ、落石も無く林道としては良く整備されていた。

現場では、中央森林組合の組合長から説明を受けた後、作業の様子を見学したが、子供の頃から見聞きしていた林業との違いを実感し大きな変化に驚くばかりだった。知識としては知っている機械化された作業だが、真近で見るとその作業効率、目を見張るものだった。

しかしながら、機械化により伐採や搬出コストを削減しても、杉、松の混合林で1ヘクタール当たりの利益は20〜30万円だそうだが材木の価格が安いと聞いているがこれが程低迷しているのかと改めて実感した。

戦後、国策により全国各地の山々に植林された杉や松の針葉樹が伐採期を迎えながら、低価格のため放置されている現状を打開する為には、広大な山林を抱える神山町としても対策が急がれる。

その後、林道を土須峠方面へ向かうと、「岳人の森」の前に出

たので、そこで小休止する事とし、その間にも町有林全体を見渡しながら今後の伐採予定地の説明を受けていると、ご主人が出て来られ、短時間ではあったが建物の裏に植えられている高山植物の説明をして下さったが、今日までであったであろう数々のご苦勞を思うと同時に、神山町の名を県外にまで広めて下さっている方々がいるということに、頭の下がる思いだった。



最新の機械による森林整備

次に、徳島県より譲り受けが決定している下分駐在所と、購入した城西高校神山分校の教員住宅を見学したが、内部までは見る事が出来ず、少し残念ではあったが、有効利用が出来る物件であると感じた。

午後は、鬼籠野のヘリポートで消防署長より、ドクターヘリの運用について説明を受けた。一分一秒を争う怪我や病気の時に、ヘリポートが有ることで

ドクターヘリの利用が可能となり、救急救命に大きな力を発揮することだろう。町民の皆さんに安心して頂ける環境整備がなされていると実感した。

最後に、旧鬼籠野小学校へ移動し「山本記念館」や「郷土資料館」の見学と旧鬼籠野幼稚園で行われている住民主体の「通いの場」の活動を視察した。

「山本記念館」では、私財を投じて大桜トンネルを建設したり、郷土の為に多額の寄付をされた方がいたことを知り深い感銘を受けた。



郷土資料館を見学中

また、旧鬼籠野幼稚園で「生涯現役応援隊」の活動内容の説明を受け、一緒に運動をしながら高齢者の皆さんが活き活きと活動されている様子を拝見し大変嬉しく思った。

一日で、多くの場所を視察したためもう少し時間をかけても



事業所にて熱心に受講中

良かったのではと思った場所もあったが、今まで行く機会が無かった所にも行くことが出来、知見を広められ有意義な視察となった。今回の視察を今後の町政に活かして住み良い町作りに尽力したいと決意を新たにしたい一日だった。(佐出由恵)

**平成28年度 全国町村議会議長・副議長研修会に参加**

去る5月30日・31日の2日間東京中野サンプラザで行われた研修会に全国より1400名、県下16町村の議長・副議長とともに参加した。

初日は、午後一時より山梨学院大学法学部の江藤俊昭教授より「地方議会の役割と改革の行方」と題し講演があった。

議会には多様性があるから多くの権限を与えているのであ

り、行政と同じ事をするべきでなく議会の特性を出していくべきだ。行政はこうしても縦割り、議会は合議体で全体が見える。行政改革の論理と議会改革の論理は全く違う。行政改革は削減を優先させ効率性を重視する。それに対して議会改革は地域民主主義の実現である。住民自治をどのように実現していくかということから出発しなければならぬ。

引き続き「わが町の議会活性化への取組み」と題し、神奈川県大磯町議会吉川重雄議長より講演があった。

本格的な議会改革として、議会基本条例を平成21年に制定、施行した。情報公開による透明性の確保、町民参加と協働、議員間の自由討議と反問権、政策形成能力の向上の4点。

続いての講演は「議会力を向上させ町長と切磋琢磨する議会へ」と題し、長野県飯綱町議会寺島渉議長より話を聞いた。

議会改革は、議員の意識改革でもあり、一過性や単発では不十分。持続的・継続的に実践を積み上げ、活動を定着させることが重要。定数・報酬削減は議会改革ではない。議会改革の到達点は、議会力の向上、議員力の向上は今後の課題。

第2日目はフリーキャスター・事業創造大学客員教授伊藤聡子氏により、「地域経済の活性化



東京中野サンプラザでの研修会

が、日本の元気を取り戻す」と題しての講演を聞いた。

地域の宝をビジネスに繋げていく。地域としての特徴を出し、雇用の場をどんどん創出していくことが現実的には、求められている。我が町我が村は何が今求められ、ビジネス課題に對しどう答えられるのだろうか考えられたい。

2日間の最後の講演となったが、読売新聞特別編集委員橋本五郎氏により「今後の政局・政治の動きを読む」と題しての講演の中で「範は歴史にあり」という本の後書きに、母に言われた事を書いたのを紹介された。1つ目は「何事にも手を抜いてはならない。常に全力であつたれ」2つ目は「傲慢になつてはいけない。常に謙虚であれ」3つ目は「どんな人でも嫌いになることはない。嫌いだと思つた

ら、その人の中に自分より優れている所を見つつけよ」と。それぞれに多彩な講師陣による含蓄のある講演であり、今後の議会活動の参考にしたい。  
(榎本雄一)

**監査委員研修に参加して**

5月18日(水)・19日(木)・20日(金)の3日間にわたり勝名地区監査委員9名と共に視察に参加した。

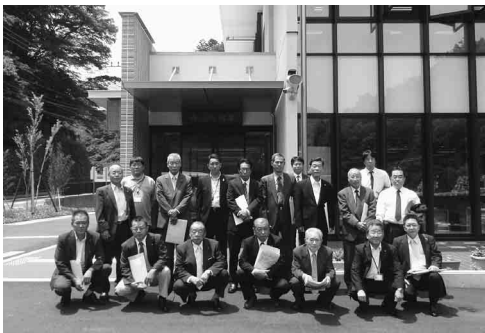
初日18日には、東京有楽町にある、NPO法人ふるさと回帰支援センターを訪ねた。都内から全国各地への移住希望者と各地の自治体との仲人を引受ける組織である。センター設立が2002年、14年を経過し、徳島県からも専従相談員を配置して移住者の相談にのる体制も出来上がっていた。

センター利用者の推移も興味があり、7年前までは定年退職者が全体の42%あつたのが、昨年は16%と減少し、逆に20代、30代が16%であつたのが、昨年は55%と増加して逆転していた。若い人の移住希望者が増え、生き方の多様性が伺える。移住希望地ランキングに毎年、長野県、山梨県が1位、2位を維持しているのは距離的に関東圏内に近いなどの要素が加味されているような気がした。またNPO法人グリーンバレーの大南信

也さんが移住定住先進事例報告として「創造的過疎をめざして」と題し講演されたことが資料のついでに。移住希望者のニーズによると定住希望者が72%と多く、相談者のUJターン別と年齢別を見ると75%がUターン者でありUターン者を大きく引き離していた。また移住者の相談件数も、2008年に年間2500人だったのが、2015年には9倍の2万1500人へのぼり移住希望者が増加していることを実感した。

山梨県早川町では児童数の減少対策として山村留学を受け入れていた。町内には早川南小学校と早川北小学校があり南小学校は児童数20名、北小学校は12名の内、山村留学生在が9名と北小学校では留学生在がいなくて休校になる状態である。早川中学校は生徒数26名、内留学生在が6名となつて

いる。この留学生在がいないことを思うと、教育の過疎地となる。最近移住者も増え、児童数も増え、子育て世帯が引越してきたことにより、



5月19日早川町役場前にて



最終日の市川三郷町での研修

活気が出てきたとのことであるが、反面、山村留学を目的に町内を見学した多くの人が、各学校の評価は上々であるが、仕事、住む所が無く、移住を断念したケースも多く、特に住むところが問題となり、空き家の発掘、新住宅の整備が急務であり移住者の受け入れと同時に住居の確保が課題となつていた。最後に早川町教育委員会が山村留学生在を募集の広告を新聞に載せた記事のコピーが添付されていた。「日本一人口がすくない町の素敵な学びができる学校」と小さな学校に対する大きな誤解(学力がつかない!社会性や協調性が培われない!競争意識がなくなつてしまう!)を解くヒントのコメントとともに新聞広告を載せてまで、生徒数の増加を願う姿勢がキラリと眩しかった。  
(森本吉治)

神  
山  
の  
風  
景

「通いの場」  
記念式典

4月17日オープン  
旧鬼籠野小学校体育館



議長のあいさつ



座ったままでできる健康体操中



記念講演中

**熊本地震災災害義援金送る**  
日本赤十字社を通じて神山町  
議会議員一同で義援金5万円を  
送りました。

**議会を傍聴しませんか！**

皆さんが選んだ代表が議場で  
どんな発言をしているのかお確  
かめ下さい。  
どうぞお気軽にお越し下さい。  
定例会は年4回(3月・6月・  
9月・12月)に開かれます。  
日程・手続き等は議会事務局  
へお問い合わせ下さい。  
神山町議会事務局  
TEL 676-11511  
「TP2002」  
次の定例会は

**9月中旬です。**



傍聴中の広野長寿会・下分町づくり  
実行委員会の皆さん

**議会の動き**

- 6月 2015年 議会運営委員会
- 7月 24日 6月定例会
- 4月 1日 指定金融機関監査  
徳島・高知合同町村監  
査委員研修会

**編集後記**

今年の梅雨は、各地で発生し  
たゲリラ豪雨により時間雨量1  
20mm以上が記録されるなど、  
大災害が九州、中国地方で発生  
しました。  
世紀の祭典オリンピックがブ  
ラジルのリオで開催されてお  
りますが、当初は、蚊の発生によ  
るジカ熱、治安の悪さなどから  
開催が危ぶまれ、危惧されまし  
たが、多くの日本選手の活躍が  
期待されます。  
一方バン格拉デシユでは、テロ  
が発生し、日本人7人が事件に巻  
き込まれ、尊い生命を失いまし  
た。日本の代表としてポランティ  
ア活動を続けていたのに何故と  
いう気がします。人間いつ事件  
事故に遭うか一寸先は闇です。  
者庁の徳島移転については、消費  
庁での試験移転が実施され、神山  
町でも試験業務が実施されるな  
ど今後の動向が注目されます。  
(新居榮二)

- 19日 徳島県町村議会役員会
- 13日 徳島県町村議会議員研  
修会
- 24日 第30回徳島県消防操法  
大会激励
- 26日 四国横断線改良促進期  
成同盟会総会
- 27日 監査委員研修会
- 8月 27日 徳島県町村議会定例会
- 2日 徳島県5日 決算審査
- 3日 国道193号倉羅トン  
ネル開さく促進期成同  
盟会総会
- 8日 議会広報作成講座
- 23日